

みんなに問題です。下の（ ）にあてはまる語句は何でしょう？

.....

..... 私たちが、同じ願いをもつ世界のほかの国の人たちと心をつくして話し合い、そして力を合わせるなら、かならず戦はいらなくなる。私たちはそのようにかたく覚悟を決めたのだ。今度の戦で、つらく悲しくみじめな目にあった私たちは子どもや孫たちとのびのびとおだやかに生きることが、ほかのなによりも大切であると信じるようになった。そこで私たちは代わりに国会へ送った人たちに二度と戦をしないようにと、しっかりとことづけることにした。この国の生き方を決める力は私たち国民だけにある。そのことをいま世界に向けてはっきりと言い、この国の大切なかたちを（ ）にまとめることにする。.....

.....

みなさん、分かったでしょうか？

答えは、憲法です

【出典】 井上ひさしの 子どもにつたえる日本国憲法
井上ひさし(著) いわさきちひろ(イラスト) 講談社



上の文は、井上ひさしさんの絵本「井上ひさしの 子どもにつたえる日本国憲法」の中で、日本国憲法の「前文」を子どもにも読める言葉に翻訳した文の一部です。

「憲」も「法」も決まりという意味をもつことから、憲法は「きまりのなかのきまり」、井上ひさしさんは、憲法は「国のかたち」と仰っています。

ゴールデンウィークです。休みが続きますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、昨年と同様、「我慢のGW」となりそうです。おうち時間の過ごし方の一つとして、日本国憲法の前文にチャレンジしてみたり、なぜ憲法が必要なのか？自由とは何か？個人を尊重するとはどういうことか？意見が合わない時にどうするのか？など、改めて考えてみてはどうでしょうか？

※学校司書の先生にこの絵本を図書室に置いてもらいます。是非読んでみてください。